

(様式1)

令和6年度学校パワーアップ事業全体構想

学校名

荒川区立尾久八幡中学校

学校パワーアップのための基本方針・各事業内容

確かな学力の定着・向上を図るとともに、豊かな人間性を育成する。 1 学び方指導と家庭学習による学力の定着・向上 2 ICT機器活用等による学習指導の充実 3 学校図書館活用等による学習意欲の向上 4 外部人材等の活用による、教育活動の充実 5 文化的活動や奉仕活動、職業体験等の充実による、社会性・豊かな人間性の育成		
学力向上マニフェスト	創造力あふれる教育の推進	未来を拓く子どもの育成
学びの“場”を保障する学校づくりで、確かな学力を 学び方指導と家庭学習の定着 ・学習の仕方指導の充実 ・家庭学習ノート等の支援強化 指導力向上と指導方法の改善 ・ICT活用による学習活動の充実 ・図書館活用による読書指導推進、授業改善 理科教育の充実 ・実験・観察活動の充実、ICT機器の活用 ・「サイエンス講座」等外部講師の導入	関わりを大切にする学校づくりで、社会の一員としての力を 人間力を育てる指導の充実 ・道徳授業の改善 キャリア教育の推進 ・校内ハローワークの創設 ・マナー講座等取組の充実 特別活動の充実 ・学校行事や学級活動の充実 ・部活動の充実 奉仕の精神の醸成 ・JRC、地域貢献活動の推進	文化的で教養のある学校づくりで、豊かな人間性を 人間関係づくり支援の充実 ・Q-Uの実施及び活用 文化的活動の活性化 ・伝統文化教育等の推進 ・文化系部活動の支援 環境美化活動の充実 ・地域清掃等の推進 ・学校環境の美化活動の充実

令和5年度 全国・荒川区学力調査に関する結果 (平均正答率：%)

区学力調査 (全学年)

	1年					2年				
	国語	社会	数学	理科	英語	国語	社会	数学	理科	英語
自校	66.5	57.5	76.0	68.4	89.4	65.4	42.9	55.4	46.3	47.0
区	60.2	50.7	67.6	59.5	84.5	64.5	48.3	55.5	49.7	49.8
区との比較	6.3	6.8	8.4	8.9	4.9	0.9	▲ 5.4	▲ 0.1	▲ 3.4	▲ 2.8
	3年									
	国語	社会	数学	理科	英語					
自校	66.7	53.2	59.9	44.1	55.2					
区	65.9	49.9	56.1	45.2	50.3					
区との比較	0.8	3.3	3.8	▲ 1.1	4.9					

全国学力・学習状況調査(3年)

	国語	数学	英語
自校	69	56	49
全国(公立)	69.8	51.0	45.6
全国(公立)との比較	▲ 0.8	5.0	3.4

※学校の結果は整数で示されています。

令和6年度 学力向上マニフェスト

学校名 荒川区立尾久八幡中学校

事業名	取組の内容及び目標 (昨年度の区学力調査等の結果・分析等を踏まえて)
学び方指導と 学習習慣の定着 ・学習の仕方指導 の充実 ・家庭学習ノート等 の支援強化	【内容】 令和5年度区調査「家での週あたり勉強日数」の肯定的回答は、第2学年23.8%、第1学年61.3%（全国第3学年62.8%、第2学年51.6%、第1学年59.5%）であり、次年度に向け改善が求められる。第1・2学年の「家庭学習ノート」導入等支援を強化するとともに、ドリルコンテンツ等を授業・補習課題・家庭学習に活用することで、生徒の学習習慣の定着と学ぶ意欲を育成する。 【目標】 ・区調査「家での週あたり勉強日数」 各学年 肯定的回答60%以上
指導力向上と 指導方法の改善 I ・ICT機器活用による 学習活動の充実	【内容】 ICT機器活用の推進により、学習活動の充実を図っている。タブレットPCの更新に伴う必要な環境整備等により、継続的に教育の質の確保をする。 【目標】 ・学校評価(生徒)肯定的回答 「情報教育」90%以上
指導力向上と 指導方法の改善 II ・図書館活用による 読書指導推進、 授業改善	【内容】 図書館活用の充実により、読書活動推進、授業改善を図っている。授業での適切な利活用に計画的に取り組む。 【目標】 ・学校評価(生徒)肯定的回答 「学校図書館の活用」75%以上
理科教育の充実 ・実験観察活動の充実 ・ICT機器の活用 ・「サイエンス講座」 等外部講師の導入	【内容】 区学区調査等、理科は本区小中学校の共通の課題である。授業改善により生徒の興味・関心を高めながら、実体験を通して理解を深める理科教育の充実を図る。 【目標】 ・学校評価(生徒)肯定的回答 「理科教育の充実」75%以上